



企画展

アーツ・アンド・クラフツとデザイン

ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで

Arts & Crafts
and Design

会 期	2022年6月25日(土)～7月31日(日)
開館時間	9:00～17:00 (入場は16:30まで)
料 金	一般 490(390)円 高大生 340(270)円 小中学生 240(190)円 ※()内は20名以上の団体料金
会 場	米沢市上杉博物館企画展示室
主 催	米沢市上杉博物館
後 援	ブリティッシュ・カウンシル
企画協力	株式会社ブレントラスト

展覧会について

ウィリアム・モリス(1834-96)は、産業革命により衰退した職人の手仕事と、ものづくりが生活と豊かに結び付いていた中世社会を理想とし、自然の草木をモチーフとしたデザインや詩作、環境や古建築の保護まで多彩な活動を行いました。

モリスが先導し、その思想に共鳴するデザイナー、画家、建築家、陶芸家、職人たちが19世紀後半のイギリスで生み出したひとつの潮流は「アーツ・アンド・クラフツ運動」と呼ばれます。彼らが目指した手仕事の復興や、機能と美を兼ね備えた上質な美術工芸品とともに暮らす生活の芸術化の取り組みは世界各国に広まり、今日のライフスタイルにも大きな影響を及ぼしています。

本展覧会では、ウィリアム・モリスをはじめとするイギリスの作家を中心に、イギリスからアメリカへと渡り、独自の派生を遂げたアーツ・アンド・クラフツ運動を象徴するフランク・ロイド・ライトの作品まで、約140点を展示しその多様性を展覧します。壁紙、テキスタイル、家具、金工、宝飾品、ステンドグラスなどの暮らしを彩る多彩な作品をご覧ください。

本資料に関するお問合せ

米沢市上杉博物館

展覧会担当：遠藤友紀 広報担当：花田美穂

〒992-0052 米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

E-mail:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp



展覧会の特徴

日常なるものを美しく。日常品の有用性と美しさの両立。アーツ・アンド・クラフツの世界へ

機能的で美しいものに囲まれた、人間らしい暮らしを提唱したウィリアム・モリス。

モリスに共鳴した作家たちが起こした「アーツ・アンド・クラフツ運動」が、イギリスからアメリカにわたり、日本にも影響を及ぼし現代につながっています。

本展では、彼らの多岐にわたる作品からモリスが重視した「手仕事の価値」と、真に目指した生活と芸術の統合を体感することができます。

米沢会場では、モリスの思想と実践を積極的に紹介した米沢出身の英文学者本間久雄（1886 - 1981）についてもふれていきます。

展示構成 1. **モリス・マーシャル・フォークナー商会とモリス商会**

モリスの代表的な壁紙を多数展示。モリスのインディゴ抜染へのこだわりが生んだ傑作「いちご泥棒」も展示。

2. **アーツ・アンド・クラフツ展覧会協会**

アーツ・アンド・クラフツ運動の由来となった合同の芸術展覧会には、デザイナー、工芸家、建築家たちが集結。

3. **英国におけるアーツ・アンド・クラフツの展開**

家具、金工、ガラスなど幅広い展開をみせた作品を紹介。ジャポニズムを意識したりバティのテキスタイルも展示。

4. **アメリカでのアーツ・アンド・クラフツ**

モリスの没後アメリカ各地に広がり、デザイナーと職人・製造業者の共同制作として時代の変化とともに新たな展開を見せます。建築家フランク・ロイド・ライトは機械技術を肯定し、「機械のアートとクラフト」を提唱しました。ライトのステンドグラスの美しさやティファニースタジオの装飾品は必見です。

関連プログラム

ギャラリートーク 担当学芸員による展示解説

6月25日（土）17:15～18:00

企画展示室（要入館料） 定員20名（事前申込制）

定員になりました。

ワークショップ

ナイトツアーようこそ夜の博物館へ「アーツ・アンド・クラフツを知る」

7月15日（金）19:00～20:30 参加費500円

企画展示室 定員20名（中学生以下は保護者同伴） 6/9（木）9:00～受付開始

定員になりました。

プレイショップ造形体験 申込・参加無料

6月24日（金）～7月26日（火）

「かんたん版画で アーツ&クラフツ」

体験学習室（定員15名のため満席時はお待ちいただくことがあります。）

広報用画像

「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」展については、フランク・ロイド・ライトの作品以外は会場での撮影は自由です。

広報用画像をご希望の場合は、画像1～6をご提供いたします。

ご希望の方は、下記をお読みの上「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」展画像請求書に必要事項をご記入の上、FAX、メールにてご連絡下さい。

【使用条件】

- ・トリミングはご遠慮ください。作品が切れたり、キャプションなどの文字が画像にかぶらないようレイアウトにご配慮ください。
- ・ご使用の場合は、必ずクレジットを明記してください。
- ・情報確認のため、お手数ですが校正紙を展覧会広報担当までお送りください。
- ・アーカイブのため、後日、掲載紙、URL などをお送りください。



1.ウィリアム・モリス《いちご泥棒》
1883年

Photo ©Brain Trust Inc.



2.ウィリアム・モリス
《メドウェイ》1885年

Photo ©Brain Trust Inc.



3.C.F.A.ヴォイジー《小鳥》
1918年頃

Photo ©Brain Trust Inc.



4.ティファニー・スタジオ
《三輪のリリの金色ランプ》

Photo ©Brain Trust Inc.



5.ジェームズ・クロマー・ワット
《ホワイトメタル・エナメル・
ペンダント》1920年頃

Photo ©Brain Trust Inc.



6.おそらくフィリップ・ウェッブ
《サセックス・シリーズの
肘掛け椅子》 1860年頃

Photo ©Brain Trust Inc.

米沢市上杉博物館 企画展 アーツ・アンド・クラフツ 展覧会担当宛 FAX0238-26-2660

画像請求書

媒体名： _____ 発売・放送予定日 _____

種別：TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体 携帯媒体 その他 _____

御社名 _____ 御担当者名： _____

Eメールアドレス： _____

ご住所： _____

TEL： _____ FAX： _____

ご希望の画像番号に印をおつけください。

- 画像1 ウィリアム・モリス 《いちご泥棒》 1883年 Photo ©Brain Trust Inc.
- 画像2 ウィリアム・モリス 《メドウェイ》1885年 Photo ©Brain Trust Inc.
- 画像3 C.F.A.ヴォイジー《小鳥》 1918年頃 Photo ©Brain Trust Inc.
- 画像4 ティファニー・スタジオ 《三輪のリリィの金色ランプ》 Photo ©Brain Trust Inc.
- 画像5 ジェームズ・クロマー・ワット 《ホワイトメタル・エナメル・ペンダント》1920年頃
Photo ©Brain Trust Inc.
- 画像6 6. おそらくフィリップ・ウエップ《サセックス・シリーズの肘掛椅子》1860年頃
Photo ©Brain Trust Inc.

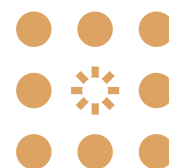
お問合せ：米沢市上杉博物館 学芸担当 遠藤友紀・花田美穂

TEL:0238-26-8001 FAX:0238-26-2660

E-MAIL:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

URL:https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。



米沢市上杉博物館
Uesugi Museum

Yonezawa city Uesugi Museum